

さがみはら 広報 さがみはら

NO.1243
毎月1日・15日発行
2012 6/15
平成24年

SAGAMIHARA

発行/相模原市
〒252-5277
相模原市中央区中央2丁目11番15号
ホームページ
<http://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/>

編集/総務局渉外部広聴広報課 ☎042-769-8200

携帯電話用ホームページ
<http://mobile.city.sagamihara.kanagawa.jp/>

Twitterアカウント「相模原市シティセールス推進課」
@Sagamihara_PR

Facebookページ「相模原市シティセールス」
<http://www.facebook.com/sagamihara.pr>



「潤水都市 さがみはら」は、政令指定都市・相模原の、未来へ向かう合言葉です。

お知らせ

8月2日は「相模原市子どもデー」
夏休みは横浜スタジアムへ行こう



©YOKOHAMA DeNA BAYSTARS

市では、横浜DeNAベイスターズの協力のもと、8月2日に横浜スタジアムで行われるプロ野球1軍の公式戦に、市内在住か在学の小・中学生とその保護者1,000組2,000人を招待する「相模原市子どもデー」を実施します。

対戦カードは、横浜DeNAベイスターズvs広島東洋カープです。

申し込み方法など詳しくは、4ページをご覧ください。

お問い合わせ
コールセンター ☎042-770-7777

LINE UP 今号の主な内容

- 3 今年の夏も節電にご協力を
さがみ湖湖上祭・相模原納涼花火大会
- 4 市民協賛者席・メッセージ花火
- 6 7 乳幼児の予防接種
- 12

別冊 ウェルネス通信(保健・介護予防事業案内)



相模原 自転車のまち をめぐらせて

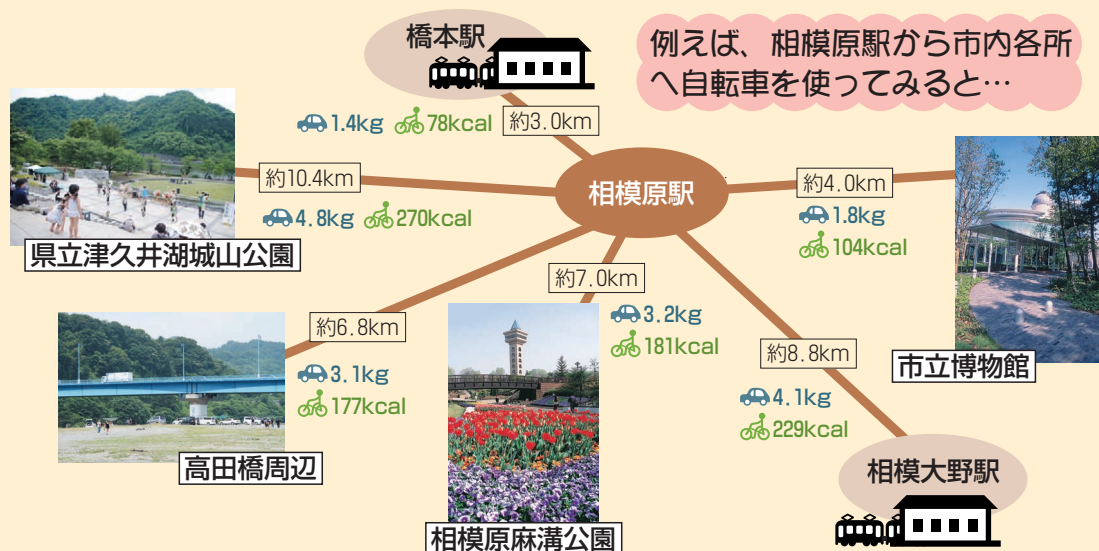
自転車は、私たちにとってとても身近で便利な乗り物です。本市は、平坦な地形が広がるエリアでは通勤・通学や買い物などでの利用がしやすく、山や湖など豊かな自然が広がるエリアでは、休日などにサイクリングを楽しむことができるので、自転車に親しみやすいまちといえるでしょう。一方で、交通ルール違反やマナー不足により歩行者と自転車がぶつかりそうになるなど危険な状況が日常化しており、改善しなければならないことも少なくありません。

市では、これまで自転車駐車場の整備や自転車の適正利用に関する啓発などに取り組んできましたが、引き続き、歩行者・自転車の通行環境の改善や自転車等の安全・適正利用の促進、多様な駐車需要への対応など、総合的な自転車対策を進めていくため、「相模原市自転車対策基本計画」を策定しました。

自転車も歩行者も安全に通行でき、環境にやさしく健康づくりにも効果的な自転車を利用しやすいまちをつくるため、本計画を着実に進めていきます。

これまであまり自転車を使わなかった皆さんも、日常生活に自転車を取り入れてみませんか。

「環境」と「健康づくり」から自転車に注目してみましょう



往復したときの…
 車を使った場合のCO₂ (二酸化炭素) 排出量 (kg)
 ※燃費10km/lのガソリン車を使用
 ※ガソリン1ℓあたりのCO₂排出量を2.3kgとして算出
 自転車を使った場合の消費カロリー (kcal)
 ※厚生労働省「健康づくりのための運動指針2006」に基づき算出

「相模原市自転車対策基本計画」の内容は2ページをご覧ください。
お問い合わせ 都市整備課 ☎042-769-8258

「自転車のまち相模原」をめざして、「市自転車対策基本計画」で取り組むこと

本計画では、自転車道の整備・拡充や通行危険箇所への対策など、歩行者・自転車が安全で安心して通行できる環境づくりと交通ルール・マナー向上のための施策を重点的に推進していくこととしています。そして、自転車を利用しやすい環境づくりに取り組みながら、皆さんが自転車を利用できるようレンタサイクルの拡充やコミュニティサイクルの導入検討、自転車利用に関する情報の受発信の充実など、自転車を活かしたまちづくりを推進するための施策を進めていきます。

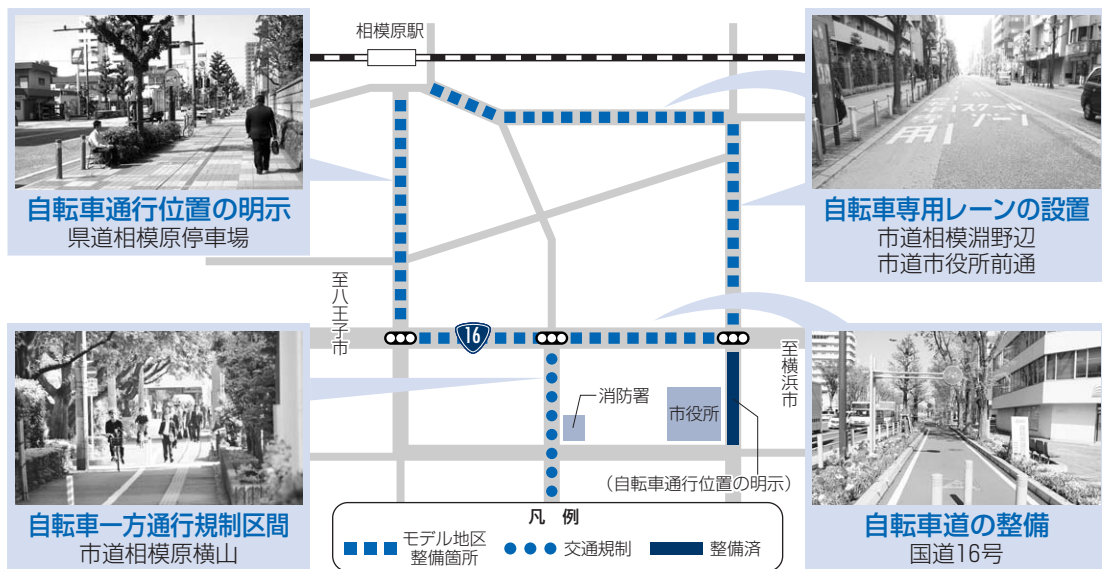
4つの基本目標と主な取り組み

【基本目標1】安全で快適な歩行者・自転車通行環境を構築します

10年後に向けて

自転車道等の整備延長を現在の2倍にします。

自転車通行環境整備モデル地区と自転車一方通行規制区間



市自転車対策基本計画は各行政資料コーナーで閲覧できるほか、市ホームページの「市政情報」→「交通」→「自転車対策基本計画」からご覧になれます。

基本理念

- 地域ぐるみで人に優しく安全で安心できる自転車利用環境の実現
- 環境負荷の低減や健康づくりなど自転車を活かしたまちづくり

【基本目標2】自転車等の安全・適正利用を促進します



自転車交通安全講習

10年後に向けて

小・中学生、高校生などの交通安全教育の参加機会を充実させます。

【基本目標3】多様な駐車需要に応じた自転車等駐車場の整備・運営を進めます



ゲートシステム

10年後に向けて

市営自転車駐車場の利用者満足度を高めます。

※利用者以外の進入を防止

【基本目標4】自転車利用を促進します



相模原駅・相模大野駅の自転車駐車場

相模原駅・相模大野駅の自転車駐車場でレンタサイクルを実施（社会実験）しています。



レンタサイクル

10年後に向けて

交通手段全体に対する自転車利用の割合を増やします。

お問い合わせ 都市整備課 ☎042-769-8258

パブリックコメント (意見公募)

地方分権一括法の施行に伴い整備する条例(案)について

ご意見をお寄せください

国の地方分権改革の一環として、平成23年に「地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律」が公布されました。これにより、これまで全国統一的に法令で定められてきた施設の設置基準などの一部が条例に委任されたことや、地方自治体への権限移譲がされたことにより、地域の実情や特色を考慮した基準を定められることになりました。市では、行政サービスの向上につながるよう、市の実情に応じた基準の設定を検討しながら条例の整備に取り組んでいます。条例の整備に当たり、皆さんからのご意見を募集します。

条例(案)等の閲覧と概要版などの配布

- 期間 6月20日(水)～7月19日(木) ※休所日等は事前にご確認ください。
- 配布場所 各担当課・行政資料コーナー・まちづくりセンター・出張所・公民館(青根・沢井公民館を除く)・図書館
- ※市ホームページの「市へのご意見・ご提案」→「パブリックコメント」でもご覧になれます。
- 意見の提出 直接か郵送、ファクス、Eメールに住所、氏名、電話番号、意見を書いて、7月19日(必着)までに、各担当課(①～⑧ ☎252-5277 中央区中央2-11-15、⑨ ☎252-5172 緑区中野633)へ

件名	内容	担当課・電話・ファクス・Eメール
① 相模原市理容師法施行条例(案)	「理容師が理容の業を行うときの衛生措置の基準」、「理容所について開設者が講ずべき衛生措置の基準」、「理容師が理容所以外の場所において業を行うことができる場合」について、これまで県の条例で定めていたものを、本市の条例で制定する。	生活衛生課(ウェルネスさがみはら) ☎042-769-9251 FAX042-750-3066 Eメール seikatsueisei@city.sagamihara.kanagawa.jp
② 相模原市美容師法施行条例(案)	「美容師が美容の業を行うときの衛生措置の基準」、「美容所について開設者が講ずべき衛生措置の基準」、「美容師が美容所以外の場所において業を行うことができる場合」について、これまで県の条例で定めていたものを、本市の条例で制定する。	
③ 相模原市興行場法施行条例(案)	「興行場の設置の場所及び構造設備に係る衛生措置の基準」、「興行場について営業者が講ずべき衛生措置の基準」について、これまで県の条例で定めていたものを、本市の条例で制定する。	
④ 相模原市旅館業の施設の構造設備の基準に関する条例改正(案)	「社会教育施設等で学校・児童福祉施設に類するものの指定」、「旅館業を営む施設について営業者が講ずべき衛生措置の基準」、「宿泊を拒むことができる事由」について、これまで県の条例で定めていたものを、「構造設備に係る衛生措置の基準」について定めている本市の条例に追加して、改正を行う。	
⑤ 相模原市公衆浴場法施行条例(案)	「公衆浴場の設置の場所の配置基準」、「公衆浴場について営業者が講ずべき衛生及び風紀に必要な措置の基準」について、これまで県の条例で定めていたものを、本市の条例で制定する。	
⑥ 相模原市クリーニング業法施行条例(案)	「クリーニング業を営む者が講ずべき衛生措置の基準」について、これまで県の条例で定めていたものを、本市の条例で制定する。	
⑦ 食品衛生法の施行に関する条例改正(案)	食品衛生法施行令と食品衛生法施行規則が改正されたことに伴い、市が設置する食品衛生検査施設の設備と職員の配置の基準を定めるため、条例の改正を行う。	衛生試験所 ☎042-769-8348 FAX042-750-4664 Eメール eiseishiken@city.sagamihara.kanagawa.jp
⑧ 相模原市廃棄物の減量化、資源化及び適正処理等の推進に関する条例改正(案)	市が設置する一般廃棄物処理施設に置く技術管理者が有すべき資格を定めるため、条例の改正を行う。	廃棄物指導課(市役所本館) ☎042-769-8335 FAX042-769-4445 Eメール haikibutu@city.sagamihara.kanagawa.jp
⑨ 相模原市簡易水道条例改正(案)	市が設置する簡易水道について、布設工事監督者を配置しなければならない水道の布設工事の範囲、布設工事監督者と水道技術管理者の資格基準を定めるため、条例の改正を行う。	津久井上下水道整備課(津久井総合事務所別館) ☎042-780-1409 FAX042-784-7474 Eメール jougesuidou@city.sagamihara.kanagawa.jp

今年の夏も 節電にご協力を

夏はエアコンの使用などにより1年間で最も電力を消費する季節です。東京電力管内での夏の電力供給は、昨年ほど深刻にならない見通しですが、電力の安定供給には引き続き、皆さんの節電へのご協力が必要です。



夏の節電に役立つ 省エネナビ 市民モニターを募集

- 家庭の電気使用量や電気料金をリアルタイムに表示する「省エネナビ」を貸し出します。「目に見える」省エネを実践してみませんか。
 - **対象** 市内在住で、電力会社と電気の供給契約を結んでいる人
 - ※貸し出す機器は、太陽光発電が設置された住宅や電流容量が75アンペアを超える住宅などには対応していません。
 - **貸出期間** 9月30日まで
 - **貸出台数** 50台(申込順)
 - **申し込み** 環境政策課にある申請書(市ホームページの「暮らしの情報」→「環境」→「保全活動・教育・環境問題」からダウンロード可)と、身分証明書を直接、6月29日までに同課へ
 - ※台数に限りがあるので、事前に電話で確認してください。
 - ※貸出条件など詳しくは、市ホームページをご覧ください。
- お問い合わせ**
環境政策課 ☎042-769-8240

中小企業向け節電支援メニュー

節電アドバイザーの派遣

専門家による節電アドバイスを無料で実施します。
対象 節電に関するアドバイスを必要とする市内事業者

お問い合わせ 相模原商工会議所 ☎042-753-8135

蓄電器等購入助成事業

- 蓄電器、発電機(太陽光発電機を含む)、デマンドコントローラー(電力の制御装置)、空調機器、照明設備の購入費用の一部を助成します。
- **補助金額** 購入費の2分の1以内(限度額10万円)
- ※詳しくは相模原商工会議所のホームページをご覧ください。

熱中症に注意

エアコンの使用の控えすぎによって、室温が上昇し、熱中症になる危険があります。高齢者や小さい子どもには特に注意して、無理のない範囲で節電に取り組みましょう。

ご利用下さい 中小企業融資制度

市指定の金融機関から、事業資金の融資を受けられます。
主な資金 (資金ごとに申込資格が異なります。)

資金名	融資利率	利用者負担利率	市負担利率(利子補給)	融資限度額	資金用途
中小企業振興	2.4%以内	2.4%以内	0%	3,000万円	運転・設備
小企業小口	2.4%以内	1.4%以内	1.0%	1,000万円	運転・設備
景気対策特別	2.2%以内	0.6%以内	1.6%	2,000万円	運転・設備
景気対策特別小口	2.2%以内	0.3%以内	1.9%	500万円	運転
経営安定支援	2.2%以内	0.6%以内	1.6%	2,000万円	運転
地球温暖化防止支援	2.4%以内	0.5%以内	1.9%	3,000万円	設備(太陽光発電など)

※信用保証料の一部補助もあります。
※県創業支援融資利用者に対する補助制度もあります。
※申込資格や市指定の金融機関など詳しくは、市ホームページの「産業・ビジネス」→「事業者向け情報」→「融資制度」をご覧ください。

お問い合わせ 産業・雇用政策課 ☎042-769-8237

大規模事業評価を実施

全体事業費が20億円以上の大規模事業について、必要性、妥当性、有効性等の視点で評価を行い、大規模事業の実施に係る透明性を確保するため、次の事業について大規模事業評価の実施方針を定めました。

平成24年度評価対象事業 県道52号(相模原町田)道路改良事業
評価の流れ(予定) 9月から
○事業所管局評価
○市民意見聴取
○大規模事業評価委員会諮問

※評価の方法など詳しくは、市ホームページの「市政情報」→「市政運営」→「行政評価制度」をご覧ください。

お問い合わせ
大規模事業評価について 経営監理課 ☎042-769-9240
評価対象事業について 幹線道路整備課 ☎042-769-8374

後期高齢者医療制度に加入している75歳以上の人へ 8月1日から保険証が新しくなります

現在お使いの保険証(水色)の有効期限は7月31日までです。新しい保険証(だいたい色)は7月中旬に郵送します。

24年度保険料額のお知らせを7月中旬に送付します

○保険料が改定されます

平成24、25年度の保険料率は次のとおりです。

年度	均等割額(年額)	所得割率	平均的な厚生年金受給者(年金収入201万円)の保険料額(年額)
24、25	4万1,099円	8.01%	5万2,100円
22、23	3万9,260円	7.42%	4万9,210円
増減	1,839円	0.59%	2,890円

※年間保険料限度額は50万円が55万円になりました。

○保険料の納付方法を確認してください

通知(16枚つづり)に納付書が付いている人	通知(6枚つづり)に納付書が付いていない人
銀行など金融機関で現金で納付してください	年金天引きか口座振替になっていますので、現金で納付する必要はありません

※納付額や納付方法について、詳しくは通知をご覧ください。

○年金天引きの人でも納付方法を口座振替に変更できます

申請により、年金天引きを中止して本人や家族の口座から振り替えることができます。本人に代わって口座振替で納付した保険料額は、確定申告の際に実際に納付した人の社会保険料控除に合算できます。

※申請方法など詳しくは、お問い合わせください。

お問い合わせ 地域医療課 ☎042-769-8231

市シティセールスマップ 「さがみはら×未来物語」を配布しています

本市のまちの魅力を全国に発信するため、相模原の未来のまちづくりや桜、自然、水、自転車、宇宙、スポーツ、アートなどを盛り込んだ、シティセールスマップ「さがみはら×未来物語」を配布しています。同マップは、市シティセールスポータルサイト「さがみはらシティセールス」でもご覧になれます。

ぜひ、相模原のたくさんの魅力や未来の可能性を感じてください。

配布場所 広聴広報課、各行政資料コーナー・まちづくりセンター・公民館など

お問い合わせ 広聴広報課 ☎042-769-8200



さがみ湖湖上祭・相模原納涼花火大会 市民協賛者席・メッセージ花火 受け付け開始

市民協賛者席 当日の場所取りが不要で、ゆったり花火を鑑賞できます。
メッセージ花火 花火とともに、あなたのメッセージが場内放送で流れます。
※企業広告、政治・宗教関係、誹謗中傷的なメッセージは流せません。

さがみ湖湖上祭花火大会 会場 県立相模湖公園
8月1日(水) 午後7時30分(荒天時は2日(木)に順延)

市民協賛者席

種類	協賛金	規格など	総座席数(申込順)
シート席	3,000円	1.8m×1.8m (4人程度) 1区画	350区画
湖岸特等席	2,000円	いす席 1席	300席
噴水前階段席	1,000円	1席	650席

メッセージ花火

協賛金	花火の内容など	文字数	特典(市民協賛者席)
5万円	尺玉	30字程度	湖岸特等席2席

申し込み 直接か電話で7月5日までに相模湖観光協会(☎042-684-2633)へ。同協会ホームページからも申し込めます。

相模原納涼花火大会 会場 水郷田名 相模川高田橋上流
8月25日(土) 午後7時(荒天・相模川増水時は26日(日)に順延)

市民協賛者席 いす席=4,000席(申込順)
協賛金 2,500円=1席、1万円=5席

申し込み・支払い

	支払場所	予約・申し込み方法
ローソンチケット(Lコード) 36555	ローソン	店頭端末機「Loppi(ロッピー)」で申し込み 電話予約の上、店舗で手続き ●自動音声(24時間) ☎0570-084-003(要Lコード) ●オペレーター予約(午前10時~午後8時) ☎0570-000-777
チケットぴあ(Pコード) 621-593	①セブン-イレブン	マルチコピー機(24時間対応)で申し込み
	②サークルK・サンクス	カルワザステーション(午前7時~午後11時30分)で申し込み
	③チケットぴあ	各店舗で申し込み
	①・②・③	電話予約の上、いずれかの店舗で手続き ●自動音声(24時間) ☎0570-02-9999(要Pコード) (毎週火・水曜日午前2時30分~5時30分を除く)

申込期間 6月15日午前10時~8月19日

メッセージ花火(復興支援メッセージも受け付けます。)

協賛金	花火の内容など	文字数	特典(市民協賛者席)
1万円	合同スターマイン	10字	なし
3万円		30字	いす席2席
10万円		50字	いす席5席

申し込み 直接か電話で8月3日までに市観光協会(商業観光課内 ☎042-769-8236)へ

保育所の最低基準の条例化に伴う 公開学習会

これまで、保育所の施設や職員配置などは全国一律の基準で定められていましたが、地域の実情にあった基準を市の条例で定めることができるようになりました。そこで、条例づくりに関する学習会を開催し、機能面に着目した保育所の環境・空間の確保について学びます。

日時 7月1日(日) 午後1時30分~4時

会場 ウェルネスさがみはら

講師 足行まり子さん(日本女子大学家政学部教授)

定員 120人(先着順) ※希望者は直接会場へ

※未就学児(2歳以上)の保育あり(定員5人(申込順)、要予約)

お問い合わせ こども青少年課 ☎042-769-9811

人権啓発 講演会

同和問題ってなんだろう —信州の歴史から—

日時 7月5日(木) 午後1時30分~4時

会場 市民会館ホール

講師 斎藤洋一さん(信州農村開発史研究所所長)

定員 1,000人(先着順) ※希望者は直接会場へ

お問い合わせ 国連NGO横浜国際人権センター ☎045-261-3855

夏休みは横浜スタジアムへ! 8月2日は“相模原市こどもデー”

横浜DeNAベイスターズの協力のもと、「相模原市こどもデー」を開催し、プロ野球1軍の公式戦に2人1組で招待します。

日時 8月2日(木) 午後6時から ※中止の場合の順延はありません

会場 横浜スタジアム(横浜市中区)

対象 市内在住か在学の小・中学生とその保護者=1,000組2,000人(抽選)
※3人以上の場合は、3人目から1人1,500円で並びの席を追加購入できます。(応募時に要記入。当選の場合のみ購入できます。)

応募方法 往復はがきに記入例のとおり書いて、7月6日(必着)までにシティセールス推進課へ

記入例

往信面(宛先)	返信面(裏面)	返信面(宛先)	往信面(裏面)
50 2525277 [往信] 相模原市中央区中央 2-11-15 相模原市役所 シティセールス 推進課 「こどもデー」係	何も書かない	50 [] [] [] [] [] [] [返信] 応募者の 住所 氏名様	郵便番号 住所 電話番号 子どもの名前 学校名・学年 保護者氏名 (同伴者) 追加購入枚数

お問い合わせ コールセンター ☎042-770-7777

市立図書館協議会委員を募集

図書館の運営等について協議します。

任期 8月29日~平成26年8月28日(会議は年3回程度)

対象 市内在住の20歳以上の人(本市の他の審議会等の委員、職員、議員を除く)=2人(選考)

申し込み 各図書館・行政資料コーナー・まちづくりセンター・出張所・公民館(青根・沢井公民館を除く)にある応募用紙(市ホームページの[市政情報]→[審議会・情報公開・個人情報]からダウンロード可)を直接か郵送、ファクス、Eメールで6月24日(必着)までに市立図書館(☎042-754-3604 ☎042-754-0746 Eメール to syokan@city.sagamihara.kanagawa.jp)へ

たてしな自然の村バスツアー

たてしな自然の村に宿泊し、車山・霧ヶ峰高原のニッコウキスゲや黒部ダムの見学、ブルーベリー狩り体験など、初夏の信州を満喫します。

日にち 7月19日(木)~20日(金)<1泊2日>

集合 午前7時15分に相模原駅前

解散 午後6時ごろに同駅前

対象 市内在住か在勤・在学の人=40人(抽選)

費用 1万5,000円(4食付き)

申し込み 往復はがきかファクスに、全員の住所・氏名(代表者に○)・年齢・電話番号、「たてしな自然の村バスツアー」と書いて、7月5日(必着)までに、たてしな自然の村(〒384-2309 長野県北佐久郡立科町芦田八ヶ野赤沼995 ☎0267-55-6776 ☎0267-55-7188)へ

旅行企画 信州リゾートサービス **実施** 近畿日本ツーリスト神奈川



黒部ダム

家族介護慰労金の支給

支給額(年額)

市民税非課税世帯=10万円

その他の世帯=6万円

対象 市内在住の要介護4・5に認定された65歳以上の人を、1年以上介護保険サービスを利用せずに自宅で介護してきた人

基準日・申請受付期間など

基準日	申請受付期間	支給月
6月1日	7月13日まで	10月

※支給決定された基準日から1年間は申請できません。

申請窓口・お問い合わせ

介護予防推進課緑班	☎042-775-8812	城山保健福祉課	☎042-783-8120
介護予防推進課中央班	☎042-769-8349	津久井保健福祉課	☎042-780-1408
介護予防推進課南班	☎042-701-7704	相模湖保健福祉課	☎042-684-3215
お近くの地域包括支援センター		藤野保健福祉課	☎042-687-2159

教科書展示会

平成25年度に使用する教科書の見本を展示します。

期間	時間	会場
6月29日(金)まで ※21日を除く	午前10時30分~午後1時 午後2時~7時	総合学習センター
7月4日(水)まで ※土・日曜日を除く	午前9時~正午 午後1時~5時	相模湖総合事務所

お問い合わせ 学校教育課 ☎042-769-8284

市の手続き、イベントや施設のお問い合わせに…



ちょっとおしえてコール相模原

☎042-770-7777
☎042-770-7766

午前8時~午後9時 年中無休
※おかけ間違いにご注意ください。

大自然の中で、とびっきりの体験をしよう

グリーンカレッジつくい夏期講座

お問い合わせ 津久井生涯学習センター
〒252-0159 緑区三ヶ木414
☎042-784-2400

申し込み 電話か、はがきに住所、氏名、年齢、性別、電話番号、講座・コース名を書いて、6月30日までに津久井生涯学習センターへ

※講座の内容など詳しくは、同センターや各公民館などにあるパンフレットか、同センターのホームページをご覧ください。

源流探検

道志川支流の滝つぼで泳いだり滝を登ったりして、小さな冒険を楽しみます。

Table with 2 columns: コース, 日にち < > は荒天の場合. Rows A-D with dates.



時間 午前9時～午後2時30分 集合場所 津久井生涯学習センター
対象 小学校3年生以上の人=各15人(抽選) 受講料 各2,500円(保険料を含む)

チューピング川下り in 道志川

チューブに体を沈めて川下りを楽しみます。急流でのスリリングな冒険と緩やかな流れで、大自然を楽しみます。

Table with 2 columns: コース, 日にち < > は荒天の場合. Rows A-D with dates.

時間 午前9時20分～午後4時
集合場所 津久井生涯学習センター
対象 小学校4年生以上の人=各15人(抽選)
受講料 各3,000円(保険料を含む)

チャレンジ水泳<全5回>

水に親しみながら泳ぎ方を習います。能力別に1班10人で指導します。

日にち 7月23日(月)～27日(金)
時間 午前9時20分～午後0時40分
会場 串川中学校プール 定員 各30人(抽選)
受講料 各5,000円(保険料を含む)

Table with 2 columns: コース, 時間. Rows for elementary school grades.

夏休みは若あゆで楽しもう 若あゆチャレンジ教室

親子で自然と触れ合い、自然の素材で作品を作って遊びます。

活動内容 ○小石のクラフト ○竹のおもちゃ(水鉄砲)
○自然の染物 ○木の実と小枝のクラフト

日時 8月19日(日) 午前9時～午後2時30分
会場 相模川ビレッジ若あゆ
対象 市内在住の小学校1～3年生とその保護者=80人程度(抽選)
費用 1人700円(昼食代・材料費など)

※未就学児(2歳以上)の保育あり(要予約)
申し込み はがき(1家族1枚)に住所、全員の氏名(ふりがな)・性別、学校名、学年、電話番号、活動内容(第3希望まで)、保育の有無を書いて、6月30日(必着)までに同所(〒252-0135 緑区大島3497-1 ☎042-760-5445)へ

体験教室

火山灰を顕微鏡で見よう

火山灰に含まれている鉱物を顕微鏡で観察します。

日にち 6月24日(日)
時間 午前10時～午後4時
会場 市立博物館
※希望者は直接会場へ



お問い合わせ 市立博物館 ☎042-750-8030

ふれあい体験学習「希望の村」

川上りや野外炊事などを通して、達成感や存在感を味わい、集団への適応力を高めます。

日時 7月21日(土)～22日(日) <1泊2日>
会場 ふじの体験の森やませみ
対象 市内在住か在学の不登校や登校をためらいがち、または集団生活が苦手な小・中学生とその保護者=50人(申込順)
費用 1,700円程度(食事代等)
申し込み 電話で6月25日までに青少年相談センター(☎042-769-8285)へ

ひとり親家庭 栄養満点、親子で作ろう! 生活支援事業 夏を乗り切るスタミナメニュー

親子でシーフードカレーと夏野菜サラダを作ります。

日時 7月1日(日) 午前10時～午後1時
会場 ソレイユさがみ(緑区橋本6-2-1)
対象 市内在住のひとり親家庭の親子=30人(申込順)
※未就学児(2歳以上)の保育あり(申込時に要予約)
費用 300円(小・中学生100円) <材料費>
申し込み 電話で6月25日までに市母子寡婦福祉協議会(☎042-755-6612)へ



勝坂を学ぼう!

谷戸の植物観察 ~見分け方、おぼえ方~

史跡勝坂遺跡公園内の谷戸に生息する希少な植物の見分け方や覚え方を学びます。また、簡単なスケッチにも挑戦します。

日時 7月8日(日) 午前10時～正午 <小雨決行>
集合場所 史跡勝坂遺跡公園管理棟
定員 30人(申込順)
申し込み 電話で文化財保護課(☎042-769-8371)へ

さがみはら地域ポータルサイト活用講座

地域SNS(ソーシャルネットワーキングサービス)の利用の仕方を紹介するほか、市内で活動する団体・サークル・自治会などのホームページをポータルサイトで制作し、情報発信の操作手順を学びます。

Table with 5 columns: 講座名, 日にち, 時間, 会場, 定員(申込順). Rows for website creation and support recruitment.

申し込み 各公民館などにある申込書をファクスかEメールで、開催2日前までに市コミュニティサイト運営プロジェクト(☎090-4613-7931)へ

食中毒が発生しやすい季節がやってくる前に 家庭でできる食中毒予防の5つのポイント

- 1 購入 ○新鮮なものを選び、食べきれる量を買う
2 保存 ○すぐに冷蔵庫や冷凍庫に保存する
3 調理 ○調理の前に手を洗い、加熱して調理する食品は十分加熱する
4 食事 ○食事の前に手を洗い、時間を置かずに食べる
5 後片付け ○使った皿はすぐに洗い、清潔な布巾で水気を拭き取る

お問い合わせ 生活衛生課 ☎042-769-9234
同課津久井班 ☎042-780-1413

シックハウス症候群にご注意を

新築・改築後の住宅などでは、塗料・接着剤などから放散される化学物質による室内空気汚染等が原因で、「シックハウス症候群」と呼ばれる症状が出ることがあります。

症状

目がチカチカする、頭痛、めまい、鼻水、涙、のどの痛み、せき、集中力の低下、疲労感など

予防と対策

- 住宅の建材や内装、家具などは、化学物質の放散量の少ない材料を使用している製品を選ぶ
○室内の空気汚染物質を減らすために、換気をして外の空気を入れる
○症状が見られたときは、医療機関へ

お問い合わせ 生活衛生課 ☎042-769-8347
同課津久井班 ☎042-780-1413

予防接種とは？

生まれてきた赤ちゃんがお母さんからもらった、病気に対する抵抗力（免疫）は、生後3～12か月でほとんど失われてしまいます。赤ちゃんが自分で免疫をつくり、病気を予防する助けとなるのが予防接種です。

病気の原因となるウイルスや細菌などの力を弱めてつくられた予防接種液（ワクチン）を体に接種することで、なるべく体調が良いときに受けるようにしましょう。

接種間隔にご注意を！

ここ数年、乳幼児を対象にした新しいワクチンが次々と発売されています。ほとんどのワクチンは複数回の接種が必要で、種類によって回数や間隔が違います。2歳ごろまでは、いろいろな種類の予防接種のスケジュールが重なるため、計画を立てるときには特に注意が必要です。右ページの表を活用して、スケジュールを立ててみてください。

接種時期の目安を記入してみましょう

このページを部屋などに貼って使ってみてください。

うちの子の予防接種スケジュール表(0～3歳)

接種前におうちでチェック

- お子さんの体調は良いですか？
体調が悪いとき(37.5度以上の熱があるときなど)は接種できません。
- 受ける予定の予防接種について、通知などをよく読みましたか？
わからないことは、接種を受ける前に医師に質問しましょう。
- 予防接種を受けやすい服を着ていますか？
- 母子健康手帳は持ちましたか？

接種後の注意

- 受けた後、30分程度は、接種した医療機関などで様子を観察するか、医師とすぐに連絡を取れるようにしておきましょう。
- 接種した部分は清潔に保ち、こすったりしないようにしましょう。また、接種当日は、激しい運動は避けてください。
- 体調に変化があったり、接種した部分がひどくはれたりするなど異常な反応がみられた場合は、すぐに医師に相談しましょう。

推奨する接種月齢・年齢 接種可能な月齢・年齢 には各月齢・年齢になる月日を、 には接種したらチェック印を記入しましょう。

ワクチンの種類 (生ワクチン / 不活化ワクチン)	接種間隔・回数	0歳 1歳 2歳 3歳 4歳 5歳 6歳 7歳 8歳 9歳 10歳 11歳 12歳 3歳															
		0月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1歳	2歳	3歳
BCG	標準として生後3か月～6か月未満に1回	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
三種混合第1期	3～8週間間隔で3回。3回目接種後1年～1年6か月未満に追加1回				1回	2回	3回										
麻しん・風しん混合(MR)第1期	1歳になったらできるだけ早期に1回																
日本脳炎第1期	1～4週間間隔で2回。2回目接種後おおむね1年経ったら追加1回																
ポリオ※1	20日間以上の間隔で3回。3回目接種後1年～1年6か月未満に追加1回																
ヒブ	4～8週間間隔で3回。3回目接種後おおむね1年経ったら追加1回																
小児用肺炎球菌	27日間以上の間隔で3回。3回目接種後60日以上経って、かつ1歳になってから追加1回																
B型肝炎	4週間間隔で2回。2回目接種後20～24週間あけて3回目を接種する																
ロタウイルス1価※3	4週間間隔で2回。2回目を生後6か月未満までに接種する																
おたふくかぜ	1歳以上で1回																
水ぼうそう	1歳以上で1回																
インフルエンザ	2～4週間(できれば3～4週間)間隔で年2回																

Q 接種するときに、必要なものって何？

A 母子手帳、体温計、筆記用具、健康保険証、予診票などです。予診票は、定期接種の場合、市から送りますが、なくしたときや任意予防接種を受けるときは、医療機関に置いてあるものを使ってください。また、無料の予防接種を受けるときは、市から送る通知に書いてある「受診番号」が必要です。わからない場合は疾病対策課へお問い合わせください。

Q 予防接種に必要な通知はいつ届くの？

A 生後2か月になる月の第1週に「受診番号」をお知らせするはがきを郵送します。定期予防接種の場合は、接種できる月齢・年齢や時期が近づいたときに個別に通知を郵送します。任意予防接種に関する通知の発送は行っていません。

乳幼児の予防接種

元気に過べんもん！
正しく受けて



Q 同時接種って、どういふものなの？

A 一度に2種類以上のワクチンを接種することです。医師が必要と認めた場合に実施できます。希望する場合は、かかりつけの医師に相談してください。

Q いろんなワクチンがあるけど、受ける順番はどうやって決めたらいいの？

A 無料のワクチンの場合、生後2か月になったらヒブと小児用肺炎球菌、3か月になったら三種混合の接種を始め、6か月になる前にBCGを接種するのが基本的な順番です。さらに有料のワクチンの接種を希望する場合は、かかりつけの医師に相談してください。

予防接種について気をつけたいこと 教えて先生！

乳幼児の予防接種の現場で活躍しているお医者さんに、保護者の皆さんへのアドバイスを聞きました。

かかりつけ医を決めて、体調の良いときに

予防接種は体調の良いときに接種することが大切です。水泳などの激しい運動等で疲れているときや、接種後24時間以内に激しい運動の予定があるときなどは接種を避ける必要があります。できれば、かかりつけ医を決め、同じ先生にお子さんの体調に合わせて効率良く接種をしてもらうことをお勧めします。

接種前に家で体温測定を

これから夏にかけて、動いた後は体温が高くなります。接種に行く直前に家で体温を測っておくと、診察時に体温が高めに出たときに、接種の可否の参考になります。また、日頃から平熱を知っておくことも大切です。

ポリオワクチンの予防接種について

6月6日時点の情報です。詳しい内容が決まり次第、市ホームページなどでお知らせします。

- 接種方法と回数が変わります
これまでの生ワクチンは2回の経口接種(口から飲む)でしたが、9月から行う予定の不活化ワクチンは皮下接種(皮下に注射)で、接種回数は4回になります。
- 通年で接種できるようになります
春と秋の集団接種を行ってきましたが、不活化ワクチン導入後は個別接種になり、協力医療機関での通年接種が可能になります。
- 四種混合ワクチンの導入
厚生労働省は、現在の三種混合ワクチンに不活化ポリオワクチンを追加した四種混合ワクチンについて、今年11月の導入をめざしています。



しながわ小児クリニック 院長 品川洋一先生

9月から変わります

※1 今年9月から不活化ワクチンの予防接種を実施する予定です。(詳しい内容が決まり次第、市ホームページなどでお知らせします)
※2 1回目の接種を生後7か月以降に受けた場合は、接種回数が変わります。詳しくは医師に相談してください。
※3 今後、5価のロタウイルスワクチン(3回接種)が有料で接種できるようになる予定です。現在の接種回数や期間と異なりますので、医療機関で確認してください。(6月6日現在)

次に他の予防接種を受けるときは
生ワクチン 27日間(4週間)以上間隔をおく 不活化ワクチン 6日間(1週間)以上間隔をおく

生ワクチンと不活化ワクチンの違い
生ワクチンは、生きた細菌やウイルスの毒性を弱めたものです。接種すると体内で細菌やウイルスが増殖するため、病気にかかったときと同じように免疫ができます。不活化ワクチンは、細菌やウイルスを殺して、免疫をつくるために必要な成分を取り出してつくったものです。接種しても体内で細菌やウイルスが増殖しないため複数回の接種が必要で、数年おきに追加接種が必要になります。

予防接種について詳しくは、市ホームページの「暮らしの情報」→「子育て」→「子どもに関する医療・健康」からか、市が配布している冊子「予防接種と子どもの健康」をご覧ください。

お問い合わせ コールセンター ☎042-770-7777 制度や接種などについて詳しくは 疾病対策課 ☎042-769-8346

視聴覚ライブラリーの催し シネマサロン

「シェーン」(1953年/アメリカ/カラー/日本語吹き替え版)を上映します。
日時 7月10日(火)・11日(水) 午後2時～4時

月例子ども映画会

「彦星と織姫」などを上映します。
日時 7月14日(土) 午後2時～3時30分



©北星株式会社

会場 市立図書館(中央区鹿沼台)
対象 市内在住か在勤・在学の人=各150人(先着順)
※希望者は直接会場へ

お問い合わせ 視聴覚ライブラリー ☎042-753-2401

参加合唱団 募集

磯部倣記念「遙かな友に」 道志川合唱祭

緑区青根の美しい自然の中で、楽しく合唱しませんか。世界各国の民謡から童謡まで幅広いレパートリーを持つコーラスグループ、ポニージャックスも参加します。

日時 9月23日(日)午前10時30分～午後3時30分
会場 津久井合唱館「やまびこホール」周辺特設ステージ

定員 25組程度(抽選)
費用 1団体5,000円と参加者1人につき500円

申し込み 電話で6月29日までに同実行委員会事務局(津久井まちづくりセンター内 ☎042-780-1403)へ



朗読会～文豪に親しむ～

ろうどく萌の会による森鷗外「高瀬舟」と太宰治「黄金風景」の朗読に耳を傾けてみませんか。

日時 7月8日(日) 午後2時～3時30分

会場 社のホールはしもとセミナールーム2 定員 30人(申込順)

申し込み 直接か電話で橋本図書館(☎042-770-6600)へ

七宝焼き教室「虹のショールピン」

日時 7月10日(火) 午前9時30分～正午、午後1時～3時30分

会場 老人福祉センター若竹園

対象 60歳以上の人=各16人(申込順) 費用 各1,000円

申し込み 直接か電話で同園(☎042-746-4622)へ

障害児のためのポニー乗馬

スタッフの指導のもとポニー乗馬や、ポニーにエサを食べさせるなどの世話を通して、身体機能の回復や心身のリフレッシュを図ります。

日にち 7月14日～28日の毎週土曜日

時間 午前10時～11時30分、午後4時30分～6時

会場 相模原麻溝公園ふれあい動物広場

対象 市内在住の4歳～中学生の障害児で、保護者が同伴できる人

定員 各6人(抽選)※参加は1人1回のみ

申し込み 直接か、ファクス、Eメールに住所、氏名、年齢、電話番号、ファクス番号、希望日時を書いて、7月3日までに同広場(☎FAX042-778-3900 Eメールsagamihara@pony-harmony.com)へ

障害者スポーツ・ふれあい文化講座

講座名	日にち	時間	対象・定員(申込順)
①洋菓子作り	7月19日(木)	午後6時30分～8時30分	市内在住か在勤・在学の身体障害児・者=18人 ボランティア=5人
②料理 〈全3回〉	7月22日、8月26日、 9月23日の日曜日	午前10時～正午	市内在住かIn勤・在学(高校生を除く)で18歳以上の知的障害者=15人 ボランティア=5人
③フレッシュ スポーツ 〈全7回〉	7月27日、9月28日、 10月26日、12月14日、 平成25年1月25日、 2月22日、3月15日 の金曜日	午前10時～11時30分	市内在住かIn勤・在学の知的障害児・者=70人 ボランティア多数
④ストレッチ & 軽スポーツ 〈全7回〉		午後2時～4時	市内在住かIn勤・在学の身体障害児・者=30人 ボランティア多数

会場 けやき体育館 費用 ①②各500円(ボランティアは無料)
申し込み 直接か電話、ファクスに住所、氏名、電話番号、講座名を書いて、7月①12日②15日③④20日までに同体育館(☎042-753-9030 FAX042-769-1200)へ

相模川ふれあい科学館の催し 水族館の人気もの水槽

今回の人気もの水槽はカメの仲間です。
期間 7月8日(日)まで
展示生物 タイワンハナガメ



タイワンハナガメ

相模川ふれあい科学館 ☎042-762-2110

開館時間 午前9時30分～午後4時30分

入館料 300円(小・中学生100円、65歳以上の人150円)

6月の休館日 月曜日

作品募集 道志川写真コンテスト

募集作品 未発表で次の要件に該当するもの

テーマ 道志川(市内)の自然の風景(1人5点まで)

規格 2Lかキャビネサイズ

※組み写真、デジタル加工写真を除く

申し込み 写真1点ごとに、住所、氏名(ふりがな)、電話番号、題名(ふりがな)、撮影場所を書いた紙を裏面に貼って、直接か郵送で9月15日～30日(必着)に津久井中央連絡所(〒252-0159 緑区三ヶ木414 ☎042-784-2400)へ



昨年の最優秀賞
「溪流の釣人」

ふれあい寄席

桜美林大学落語研究会による落語を楽しみましょう。演目は「子ほめ」「時そば」などを上演します。

日時 6月23日(土) 午後2時～4時

会場 新磯ふれあいセンター

定員 70人(先着順) ※希望者は直接会場へ

お問い合わせ 新磯ふれあいセンター ☎046-255-1311



初級写経教室〈全5回〉

「般若心経」を書写し、心を落ち着かせ、集中力を高めます。

日時 7月4日～8月1日の毎週水曜日午前10時～正午

会場 老人福祉センター-溪松園

対象 60歳以上の人=16人(申込順) 費用 4,000円

申し込み 直接か電話で同園(☎042-761-9291)へ

バルーンアート教室

風船を使って動物などを作ります。

日時 7月8日(日) 午後1時30分～3時30分

会場 市民健康文化センター

定員 50人(先着順) ※未就学児は保護者同伴

費用 500円 ※希望者は直接会場へ

お問い合わせ 市民健康文化センター ☎042-747-3776



釣りに親しむつどい〈全2回〉

ハヤ・ヤマベ釣りに挑戦します。

日にち	時間	会場	内容
7月21日(土)	午前9時30分～正午	市民会館	仕掛け作り
7月22日(日) ※雨天時は29日(日)	午前8時～正午	相模川 (高田橋下流を予定)	実習

対象 小学生以上の人=50人(抽選)

費用 1,100円(小学生500円、中学生800円)

※釣りざおのレンタルあり(400円)

申し込み 電話で7月6日までに相模川を愛する会事務局(水みどり環境課内 ☎042-769-8242)へ

日赤幼児安全法講習会

幼児のけがや応急手当てなどの知識や技術を学びます。

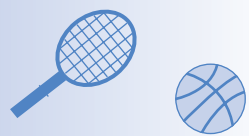
日時 7月21日(土)～22日(日) 午前9時～午後5時

会場 あじさい会館 費用 1,500円

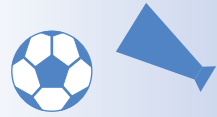
対象 市内在住かIn勤・在学の15歳以上の人=30人(抽選)

申し込み 往復はがきに住所、氏名、生年月日、性別、職業、電話番号、「日赤幼児安全法講習会」と書いて、6月29日(必着)までに日赤相模原市地区本部(地域福祉課内 〒252-5277 中央区中央2-11-15 ☎042-769-9222)へ

～スポーツ・レクリエーションを楽しもう～



みんなの スポ・レク情報



相模原麻溝公園競技場の催し

エコフェスティバル2012

太陽エネルギーに関するミニ教室や同競技場に設置されている太陽光発電設備のミニ見学ツアー、工作などでエコを感じてみませんか。

コスモスの種の配布もあります。
日 時 7月1日(日) 午前10時～午後3時
※希望者は直接会場へ(「①ソーラーカー工作とエコ教室」は事前の申し込みが必要)

①ソーラーカー工作とエコ教室

時 間 午前10時30分～午後1時
対 象 小学生とその保護者
定 員 30組(申込順)
費 用 1,000円



ペーパーバックを作ろう!

時 間 午後1時30分～2時30分
対 象 小学生以上の人
定 員 50人(先着順)
費 用 無料
※希望者は新聞紙を持って直接会場へ

講座・教室

講座・教室名	日にち	時 間	対 象	定 員 (申込順)	費 用
②短期跳び箱・鉄棒集中〈全9回〉	④7月2日～9月24日の毎週月曜日(7月16日・30日、8月13日、9月17日を除く)	年長～小学校1年生＝午後3時40分～4時40分、 小学校2～4年生＝午後4時45分～5時45分		各15人	各9,900円
③未就園児親子体操〈全9回〉	⑤7月13日～9月21日の毎週金曜日(8月17日・31日を除く)	午前10時15分～11時15分	2・3歳児とその保護者	各20組	
④よさこい体験	7月8日(日)	午前10時～11時30分	どなたでも	20人	100円
⑤男性のためのダンベルエクササイズ&ストレッチ〈全4回〉	7月9日～30日の毎週月曜日	午前10時45分～正午	50歳以上の男性	15人	2,000円
⑥ノルディックウォーキング体験	7月12日(木)	午前10時～正午	18歳以上の人	25人	500円(レンタルポールは別途500円)
⑦小学生陸上競技大会(100m走)	7月22日(日)		小学校4～6年生	男女各50人	無料

申し込み ①～⑥電話か、ファクス、Eメールに住所、氏名(ふりがな)、年齢、性別、電話番号、講座・教室名、②③は④か⑤を書いて、⑦は申込書(同競技場ホームページからダウンロード可)を6月30日(必着)までに同競技場(〒252-0335 南区下溝4169 ☎042-777-6088 042-777-0161 Eメール asamizo-stadium@dream.jp)へ

さがみはらグリーンプールの催し

七夕まつり

短冊に願い事を書いて、笹竹に飾りませんか。先着500人には、来場プレゼントもあります。

日 時 7月1日(日) 午前11時～午後4時(来場プレゼントは正午から)

講座・教室

講座・教室名	日にち	時 間	対 象	定 員 (申込順)	費 用
絵手紙体験	6月22日(金)	午前10時～正午	18歳以上の 人	20人	1,000円
かんたんアクア〈全8回〉	7月4日～8月22日の毎週水曜日	午後1時～1時45分		5,000円	
プールで遊ぼう	幼児 〈全2回〉	7月4日(水) 6日(金)	3歳以上の 未就学児	各30人	各400円
		7月11日(水) 13日(金)			
	小学生	7月4日(水) 6日(金) 11日(水) 13日(金)	小学生		各200円
わくわく親子水泳	7月7日(土)	午後2時～3時	3歳～小学生とその保護者	20組	400円(子ども200円)

申し込み 直接か電話で、同プール(☎042-758-3151)へ

みんなで歩こう! 市の花アジサイ〈13km〉

日にち 6月26日(火) 〈小雨決行〉

集 合 午前9時20分までに橋本駅北口広場 費 用 500円

※希望者は昼食、飲料水を持って、直接集合場所へ

お問い合わせ 市ウォーキング協会 ☎090-4134-5808

トレーニング器具の使い方教室

日 時 7月17日(火) 午前10時～11時30分 会 場 銀河アリーナ

対 象 15歳以上(中学生を除く)のトレーニング未経験者か初心者

定 員 20人(申込順) 費 用 500円

申し込み 直接か電話で6月29日までに同所(☎042-776-5311)へ

熱中症予防セミナー

日 時 6月27日(水) 午後2時～4時 会 場 北総合体育館

対 象 15歳以上の人(中学生を除く)＝60人(抽選)

申し込み 往復はがき(1人1枚)に住所、氏名、年齢、電話番号、「熱中症予防セミナー」と書いて、6月22日(必着)までに同館(〒252-0134 緑区下九沢2368-1 ☎042-763-7711)へ

市体育協会からのお知らせ

市体育協会 ☎042-751-5552 042-751-5545
〒252-0236 中央区富士見6-6-23 けやき会館内
Eメール taikyo@jade.dti.ne.jp HP http://www.jade.dti.ne.jp/~taikyo/

市民ソフトボール選手権大会(一般)

日 時 8月5日～9月9日の毎週日曜日(8月12日を除く) 午前8時

会 場 ひばり球場ほか

申し込み 市体育協会にある申込用紙を7月20日までに同協会へ

親子ラグビー教室

日にち	時 間	会 場
6月17日(日)	午前9時～正午	内郷グラウンド
24日(日)		相模原麻溝公園 スポーツ広場

対 象 市内在住の3歳～中学生とその保護者(保護者が市内在勤でも可)

費 用 1人100円 ※希望者は直接会場へ

空手道教室〈全5回〉

日にち 7月7日～8月4日の毎週土曜日

時 間 午前10時～正午 会 場 北総合体育館

対 象 年長以上の人＝30人(申込順)
費 用 1,000円(小学生以下の人500円)
申し込み はがきに住所、氏名(ふりがな)、年齢、性別、電話番号、空手経験の有無、「空手道教室」と書いて、7月2日(消印有効)までに市体育協会へ

3世代交流ニュースポーツ講習会(ラダーゲッターなど)

日 時 7月8日(日) 午前9時30分～11時30分
会 場 市体育館(市役所前) 費 用 500円
※希望者は室内履きを持って、直接会場へ

スポーツ指導のためのキネシオテーピング講習会

日 時 7月22日(日) 午前9時30分～11時30分
会 場 環境情報センター
対 象 市内在住か在勤・在学の人
定 員 50人(申込順) 費 用 1,000円
申し込み ファクスかEメールに住所、氏名、

年齢、電話番号、受講後に活用したいスポーツ、過去の受講有無を書いて、7月10日(必着)までに市体育協会へ

わくわくきつずキャンドルナイトinきよさと

日にち 8月3日(金)～4日(土) 〈1泊2日〉
集 合 午前6時30分に市役所
会 場 山梨県立八ヶ岳少年自然の家、清里周辺の山

対 象 市内在住の小学校3年生～中学生
定 員 40人(抽選) 費 用 6,500円

申し込み 往復はがきかEメールに全員の住所・氏名(ふりがな)・学校名・学年・性別・電話番号、「わくわくきつず」と書いて、6月30日(必着)までに市体育協会へ、Eメールは市山岳協会の田村さん(kazuhisa-tamura@jcom.home.ne.jp)へ

情報 あら・かると 市役所 ☎042-754-1111(代)

お知らせ

「子どもの人権110番」強化週間

いじめや体罰など、子どもに関わる心配事などの電話相談

Table with 2 columns: 日にち, 時間. Rows for 6月25日(月) and 6月30日(土) 7月1日(日).

電話相談 ☎0120-007-110 横浜地方法務局人権擁護課 (☎045-641-7926)

「相模原の文化財」追録版10を発行

平成23年4月1日付の市登録文化財13件を紹介 販売価格 100円 販売場所 各行政資料コーナー 文化財保護課

労働相談会

解雇・賃金不払い・雇用契約等の労働相談や年金相談 6月26日(火)午前11時～午後6時 ※年金相談は午後3時から 相模大野駅南北自由通路 ※希望者は直接会場へ かながわ労働センター県央支所 (☎046-296-7311)

技能功労者を推薦してください

優れた技能を持つ人などを毎年表彰しています。 対 次の全てに該当する人。○市内在住で主に市内で技能職種に従事 ○同一職種に30年以上従事した60歳以上(平成24年10月1日現在) ○優れた技能を持ち、後進の育成などその職種の発展に寄与し、他の模範として認められる 申 直接、6月29日までに各技能職団体か、団体のない職種は産業・雇用政策課(☎042-769-8238)へ

「入管法&住民基本台帳法」説明会

7月1日(日) 午後1時30分～4時30分 さがみはら国際交流ラウンジ 対 市内在住か在勤・在学の外国人とボランティア=35人(申込順) 申 電話で同ラウンジ(☎042-750-4150)へ

不登校を考えるつどい

中学校卒業後の進路選択に向けた話し合いの場 7月14日(土)午後2時～4時 青少年相談センター 対 不登校や登校しぶりのある中学生とその保護者=30人(申込順) 申 電話で同センター(☎042-769-8285)へ

建物の耐震巡回相談

6月20日(水) 7月4日(水) 午後1時30分～4時30分 ①津久井中央公民館 ②相模台公民館 ※希望者は直接会場へ。確認通知書と図面があれば持参してください。 建築指導課

子犬・子猫の譲渡会と 飼い方等の相談

7月1日(日) <雨天決行> 衛生試験所の北側に隣接する建物(中央区富士見1-3-41) 譲渡会 午後1時～1時30分 対 ①譲りたい人 ②欲しい人ともに市内在住の20歳以上の人。①子犬・子猫は生後約2～5か月で、1週間前までに市獣医師会所属の動物病院で健康チェックと駆虫(実費約500円)を受けてください。②印鑑と健康保険証などの住所・氏名を証明する書類、2,000円<マイクロチップ代・装着費用>が必要 飼い方等の相談 午後1時30分～2時 対 当日、譲渡会で子犬・子猫を譲り受けた人 ※当日愛犬・愛猫は同伴不可 市獣医師会譲渡会事務局(後藤動物病院 ☎042-755-7575)か生活衛生課

マンション管理セミナー

「マンションの現状とこれからの課題」についての講演と、マンション管理士等による無料相談 6月30日(土)午後1時30分～4時 市民会館 対 市内在住の人=30人(申込順) 申 電話で相模原マンション管理組合ネットワーク(☎042-855-0555)へ

募集

生活保護自立支援相談員

①後発医薬品普及促進員 ②住宅確保・就労支援員 勤務 7月(予定)から①地域福祉課か各生活支援課 ②地域福祉課 賃金 週3日=月額13万2,000円 週4日=月額18万6,000円 週5日=月額22万3,600円 対 ①薬剤師か看護師 ②社会福祉士か精神保健福祉士等の免許・資格がある人 定 ①若干名 ②1人 申 履歴書(写真貼付)、免許・資格証の写し、志望動機(400字詰め原稿用紙1枚程度)、希望する業務を、直接か郵送で6月28日までに地域福祉課(〒252-5277 中央区中央2-11-15 ☎042-769-9222)へ ※業務内容など詳しくは、お問い合わせください。 ※後日、面接あり

障害程度区分認定調査員

勤務 7月中旬から月～金曜日で、午前8時30分～午後5時15分のうち5時間30分か7時間45分 ※賃金や任用期間についてはお問い合わせください。 対 障害程度区分認定調査員研修を受講済みの人が7月23日に開催予定の同研修を受講できる人で、保健師か看護師の免許か社会福祉主事の任用資格がある人=1人 申 電話連絡の上、履歴書(写真貼付)と免許・資格証を持って6月26日までに障害福祉課(☎042-769-8355)へ ※後日、面接あり

「はたちのつどい」実行委員

平成25年1月14日(祝)に行う成人式の企画運営、司会進行など 対 平成4年4月2日～5年4月1日に生まれた人 申 電話か、Eメールに住所、氏名、電話番号、「はたちのつどい実行委員」と書いて、こども青少年課(☎042-769-8289 [E] seisyonen@city.sagamihara.kanagawa.jp)へ

イベント

相模湖ダム祭

遊覧船で湖一周遊覧、相模発電所の見学などの学習会 7月16日(祝)正午～午後4時 対 県内在住の小学生以上の人 定 100人(申込順) 費 200円 ※小学生は保護者同伴 申 はがきかファクスに、住所、氏名、年齢、電話番号を書いて6月29日までに同実行委員会事務局(相模湖経済観光課内 〒252-5162 緑区与瀬896 ☎042-684-3240 042-684-3618)へ

ソレイユさがみの催し

であいのサロン

自分らしい生き方をみつける場 7月9日(月)午前10時～正午 定 30人(申込順) 講演とトーク&トーク「黎明期明治を生きた女性たち」 7月12日(木) 午後6時30分～8時30分 定 30人(申込順)

プロが教える「こだわりの手作りケーキ教室」

7月14日(土)午後1時～4時 対 小学生以上の人=24人(申込順) 費 1,500円(材料費)

楽しむ ゆかたの簡単着付け

7月15日(日)午前10時～正午 定 30人(申込順)

子育ておしゃべりサロン

自分らしい子育てをみつける場 7月16日(祝)午前10時30分～正午 対 1歳未満の初めての子とその保護者=10組(申込順)

夏の涼しげなショールを織ろう

7月22日(日) 午前9時～午後0時20分 午後1時30分～4時50分 定 各5人(申込順) 費 3,000円(材料費)

申 直接か電話、ファクスに氏名、電話番号、催し名を書いて、ソレイユさがみ(緑区橋本6-2-1 シティ・プラザはしもと内 ☎042-775-1775 042-775-1776)へ ※未就学児(2歳以上)の保育あり(要予約)

凡例 日=日時 日=日にち 時=時間 会=会場 講=講師 対=対象 費=費用(記載のない場合は無料) 定=定員(指定のないものは選考)
日=申し込み(期限で指定のないものは、必着) 問=お問い合わせ ☎=電話 ㊚=ファクス 日=Eメール HP=ホームページ

藤野地区の
ホテル&アジサイの里まつり

上河原ほたるまつり
約500匹のホテル鑑賞と模擬店
日 6月23日(土)・24日(日)
時 午後7時~10時
会 緑区佐野川上河原地区沢井川沿い(駐車場は藤野北小学校)
問 たすきの会(☎042-687-2266)
和田の里「紫陽花山鑑賞」軒先サロン
民家の軒先を開放したアジサイ鑑賞。地元特産品の販売あり
日 6月30日(土)、7月1日(日)
時 午前10時~午後5時
会 緑区佐野川和田地区「和田の里体験センター」先の民家(あじさい祭りの旗が目印)
問 和田の里みちくさの会(☎042-687-5151)
綱子 ホテル・アジサイ祭
日 7月7日(土) 午後3時~9時
会 緑区牧野綱子地区綱子川沿い
問 ふじの森のがるでんセンター(☎090-5191-3020)
※地元特産品の販売あり

あそびの学校「ケロリンピック」

折り紙で作ったカエルを使って障害物競走、高飛びなど
日 6月24日(日) 午後2時~4時
会 青少年学習センター
対 市内在住か在学の小学生
定 30人(先着順)
※希望者は直接会場へ
問 同センター(☎042-751-0091)

街かどコンサート

弦楽四重奏。曲目は「カノン」(パッヘルベル作曲)ほか
日 6月21日(木)
時 午後0時20分~0時45分
会 市役所本館1階ロビー
※希望者は直接会場へ
問 市民文化財団(☎042-749-2205)

自治会大会~つくりだそう
自治の力で明るいまちを~

地域活動功労者感謝状贈呈式、講演「相模原市に影響を与える地震とその心構えについて」、相陽中学校吹奏楽部演奏
日 7月7日(土)午後1時~4時15分
会 市民会館ホール
対 自治会に加入している人か自治

会活動に興味のある人
※希望者は直接会場へ
問 市自治会連合会事務局(☎042-753-3419)

県立相模原公園の催し

しょうぶまつり
フリーマーケット、子ども縁日、鼓笛隊パレードほか
日 6月17日(日)
時 午前10時~午後3時
サカタのタネグリーンハウスの催し
マンスリーコンサート
マリンドの演奏
日 6月24日(日)
時 午後1時30分・2時30分
相模グリーンフォトクラブ「相模の四季と花展」
日 6月19日(火)~7月1日(日)
※月曜日休館
時 午前9時30分~午後4時30分
◇ ◇
問 同公園(☎042-778-1653)

講演・講座

古民家園の講演会
「伊勢新九郎(北条早雲)の人物像」

日 6月24日(日)午前10時~11時30分
会 同園(相模川自然の村公園内)
定 50人(先着順)
※希望者は直接会場へ
問 文化財保護課

みどりの講習会
「ラベンダースティック教室」

日 ①6月30日(土)②7月7日(土)
時 午後1時30分~3時30分
会 ①相模原麻溝公園
②相模原北公園
定 各20人(申込順) 費 各500円
申 電話で市みどりの協会(☎042-777-2860)へ

初心者入門着付け教室 <全3回>

日 7月8日~22日の毎週日曜日
時 午後1時30分~3時30分
会 サン・エールさがみはら
定 10人(抽選) 費 1,000円
申 往復はがきに住所、氏名、電話番号、「初心者入門着付け教室」と書いて、6月25日までに同所(〒252-0131 緑区西橋本5-4-20 ☎042-775-5665)へ

パソコン研修7月コース

パソコン入門、ワード・エクセルなど20講座(ほかに無料体験講座あり)
会 産業会館
定 各10~15人(申込順)
費 3時間コース4,000円から
申 電話かインターネットで同館(☎042-753-8133 HP http://www.sankai06.jp/)へ

不況に克つ新規事業立案セミナー
<全5回>

現業の強化を考えるセミナー
日 7月5日(木)・19日(木)、8月2日(木)・17日(金)・30日(木)
時 午後6時30分~9時
会 相模原商工会議所
定 30人(申込順) 費 5,000円
申 電話かEメールで同所(☎042-753-8135 E keieisien@ssp21.or.jp)へ

環境科学セミナー「放射線を正しく理解して、正しく恐れよう！」

日 6月23日(土) 午後2時~4時
会 北里大学相模原キャンパスL2号館
講 梅田徳男さん(北里大学教授)
定 120人(申込順)
申 ファクスに住所、氏名、電話番号、「セミナー」と書いて、北里環境科学センター(☎042-778-9208 ㊚042-778-4551)へ
※同センターホームページ(http://www.kitasato-e.or.jp/)からも申込可

サマージャンポ宝くじ
1等前後合わせて
5 GO 億円
1等/4億円 1等前後賞/各5千万円
2000万サマーも同時発売!
◆発売期間:7月9日(月)~7月27日(金)
◆抽せん日:8月7日(火)
宝くじ売り場等に関するお問い合わせ ☎03-3535-9085
この宝くじの収益金は、市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。公益財団法人 神奈川県市町村振興協会

市・県民税 第1期
国民健康保険税 第1期
納期限 7月2日(月)
コンビニエンスストアでも納付できます
納税は便利な口座振替で
申 金融機関の窓口へ

読者のひろば (敬称略)

催し 費用の記載がない場合は無料です。
▼絵手紙展「花の会つぼみ」 6月28日(木)~7月1日(日) 午前10時~午後7時(7月1日は午後6時まで)、社のホールはしもと多目的室 問 大井(☎090-1036-8700)
▼つくい合唱祭 曲目は「ふるさと」ほか 6月30日(土) 午後1時~4時、県立相模湖交流センター。定員300人(先着順) 問 山田(☎080-2098-4442)
▼講演会「心の健康を支える和の食事」 疫学予防の視点からみた和食について 6月30日(土)午後1時30分~3時、相模女子大学マーガレットホール 問 翠葉カルチャーセンター(☎042-743-3474)
▼木管アンサンブルクレッシェンド定期演奏会 曲目は「ピアノと木管のための六重奏曲」ほか 6月30日(土) 午後2時~4時、グリーンホール相模大野多目的ホール 問 高木(☎090-3132-1538)
仲間 会費などは個別にお問い合わせください。
▼卓球 毎週土・日曜日午後2時、中央小学校体育館。経験者・女性歓迎 問 佐藤(☎090-6020-9968)
▼英会話 毎週水曜日午前10時、ソレイユさがみ。初心者歓迎 問 中島(☎080-3701-4049)
▼ジャズダンス 毎週木曜日午後4時30分、青少年学習センター。対象は6歳~小学校6年生 問 相澤(☎090-2531-9739)
▼生け花 毎月第2火曜日午前10時、市民健康文化センター 問 山崎(☎080-5654-1226)
▼フィットネスボクシング 毎週火曜日午前10時15分、北総合体育館ほか 問 日沢(☎080-5565-6296)
▼社交ダンス 毎週月曜日午前10時、産業会館。初心者歓迎 問 秦(☎090-6499-5159)
▼手品 毎月第1・第3木曜日午後7時、あじさい会館。初心者歓迎 問 吉松(☎042-751-5833)
▼ピラティス&ストレッチ 月3回 月曜日午後3時30分、陽光台公民館 問 小林(☎042-750-8856)
▼楊名時太極拳 毎週金曜日午前10時、総合体育館。初心者歓迎 問 迫田(☎046-251-5097)

掲載の申込方法は
毎月1日号でお知らせします

2012年 平成24年

広報 さがみはら

6 / 15

No.0027

毎月15日発行



みどり



緑区イメージキャラクター「ミウル」

区版

区の人口・世帯

人口 177,138人 (244増)
男 89,538 / 女 87,600

世帯数 72,031 世帯 (266増)

平成24年5月1日現在 ()は前月との増減

発行/相模原市 編集/緑区役所総務課
〒252-5177 相模原市緑区橋本6-2-1
シティ・プラザはしもと内

☎042-775-8802

<http://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/midoriku/>

相模原北公園、城山地区の城北をはじめ、緑区にはアジサイの名所が数多くあります。その中から、藤野地区の和田、牧野、綱子地域の思いが込められたアジサイを紹介します。



和田の里

陣馬山への登山道入口の急斜面に咲く、色とりどりのアジサイが、ハイカーに安らぎを与えます。はじめは個人で少しずつ植えていましたが、急斜面での手入れが大変とのことで地域の有志が協力するようになり、今では山の斜面一面がアジサイに。

6月30日、7月1日には、民家の軒先を開放し、アジサイの鑑賞を楽しめるイベントを開催します(会場等は11ページをご覧ください)。



やまなみ公園

「藤野地区に公園をつくろう！」
牧野の有志により「藤野やまなみ温泉」の周辺を整備してできたのが「やまなみ公園」です。法政大学の学生の協力もあり、竹林だった場所に白いアジサイが咲きます。

アジサイを眺めながら公園を散策、歩いた後は温泉で汗を流す、そんなひとときが楽しめます。

※同公園は藤野やまなみ温泉に隣接しています。



アジサイ で伝える地域の思い

綱子ホタル・アジサイの里

「ホタルの里にアジサイを！」植栽を開始して13年目の現在、昔ながらの風景を残した綱子には5,000株のアジサイが咲き誇ります。

鹿の防護柵の設置や、斜面の草刈りなど、綱子の有志、藤野さつき学園、NPO法人ふじの森のがるでんセンターの人たちが自然と格闘しながら生まれたアジサイの里。訪れる人に喜んでもらうと、散策路も整備されています。7月7日にはホタル・アジサイ祭があります(会場等は11ページをご覧ください)。



こだまプールがオープン

期間 7月1日(日)～8月31日(金)
時間 午前9時～午後4時30分(入場は4時まで)
料金 300円(中学生以下と65歳以上の人は150円、障害者とその介護者は無料)

お問い合わせ こだまプール ☎042-782-1122 緑区小倉1

学びや行進曲

聴いて・考えて・つなげる

旭小学校

旭小学校では、市の委託研究「特色ある学校教育研究」を受けて、児童一人ひとりに「豊かな心」を育むべく、「聴いて・考えて・つなげる」活動を授業に多く取り入れています。

あたたかい聴き方や優しい話し方を実践していく中で、子どもたちの関係が深まり、相手のことをより分かろうとする他者理解へとつながっていきます。

「分からない」から始まる「分かる」授業、子どもたちの笑顔が輝く旭小学校をつくっていきます。



あたたかい聴き方・優しい話し方



笑顔でみんな仲よし

破顔一笑

子どもたちを見守り続けて

「名前の届け出の際に、年齢の才が混ざってしまったようです」と、笑顔を見せる原江一才さん(緑区橋本在住)。

近隣の小学校やこどもセンターなどで、稲作を教えたり、昔の地域の様子や風習を話したりするなど、自身の体験を子どもたちに伝えています。

先祖は戦国時代の武将、武田信玄の家来だという原さん。見よう見まねで木魚を作ったり、学校の先生にわらじの作り方を教えたりもします。

日課は、登校中の児童の見守り。1年生の歩みにペースを合わせるよう上級生に注意することや、列から外れた生徒に声をかけることもあります。「学校に頼まれたわけではなく、軽い運動のついで」の見守り活動は10年に。



原 江一才さん



緑区のイベント情報や地域の話などを、緑区のイメージキャラクター「ミウル」が紹介中!

Twitter アカウント「ミウル」
@miuru_midori

Facebook ページ「ミウル」
<http://www.facebook.com/miuru.midori>



2012年 平成24年

広報 さがみはら

6/15

No.0027

毎月15日発行

ちゅうおう 区版

http://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/chuoku/

区の人口・世帯

人口 267,088人 (349増)
男 135,317 / 女 131,771

世帯数 113,788世帯 (254増)

平成24年5月1日現在 ()は前月との増減

発行/相模原市 編集/中央区役所総務課
〒252-5277 相模原市中央区中央2-11-15
市役所本庁舎内

☎042-769-9802

花菖蒲が見頃を迎えます。

～水郷田名のまちを静かに流れる新堀用水路～

時を経て、今も地域の人たちに愛され守られている新堀用水路。家々の生垣を縫うように流れる用水路には錦鯉が泳ぎ、その美しい風景は「農村景観百選」にも選ばれています。

6月には花菖蒲が見頃を迎え、彩りを添えます。青梅雨の季節、皆さんも水郷田名のまちを訪れてみてはいかがでしょうか。



新堀用水路を愛する会では、毎年、子どもの日に、金魚すくいや、金魚の放流をしています。

新堀用水路を愛する会
会長 江成 洋さん



会の発足から25年、水路の美しい景観を次世代に残すため、生垣の剪定や水路の清掃など、会のメンバーを中心に地域をあげて取り組んでいます。活動を通じて地域がつながり、世代間交流も生まれています。これからも、地域のコミュニティを大切に水郷田名の財産である新堀用水路を守っていきたいと思います。

新堀用水路 (烏山用水)

1858年、当時田名村の領主であった烏山藩大久保氏により、水田開発のため相模川の水を引き入れて作られました。しかし、完成後間もなく洪水により荒廃してしまい、その後、地元農民の江成久兵衛氏を筆頭に、長い年月をかけ復興されました。

近年、時代の移り変わりと共に農業用水路としての役割は薄れ、水質の悪化が懸念される時期もありましたが、「新堀用水路を愛する会」を中心に再生され、散策路としての木道の整備や錦鯉の放流などにより美しい景観によみがえりました。



〈交通〉

- ①相模原駅からバス「水郷田名」行き終点下車
- ②淵野辺駅からバス上溝駅経由「水郷田名」行き終点下車

お問い合わせ

市観光協会 (商業観光課内)

☎042-769-8236

道保川公園に蛍が舞います

蛍が舞う時期に合わせて、開園時間を延長します。

期間 6月24日(日)まで
開園時間 午後9時
(入場は午後8時45分まで)



所在地 中央区上溝1359

- 交通
- ①相模原駅からバス「光が丘三丁目」下車、徒歩10分
 - ②上溝駅からバス「七曲り下」下車、徒歩5分
 - ③上溝駅から徒歩20分

※駐車場の収容台数が少ないため、公共交通機関をご利用ください。

お問い合わせ 公園課 ☎042-769-8243

やさしさと音楽のまちづくり 星が丘たのしい音楽祭

音楽を通じ地域の交流を深めるため、音楽祭を開催します。当日は、みんなで歌ったり、音楽療法を取り入れた催しや、曲当てクイズなど、盛りだくさんです。

日時 7月8日(日)午後1時～3時30分
会場 星が丘公民館
※希望者は直接会場へ

※この事業は、地域活性化事業交付金を活用し、星が丘たのしい音楽祭実行委員会が開催します。

お問い合わせ

中央区役所地域政策課 ☎042-769-9801

宇宙と音楽の夕べ Vol. 2 ～「太陽」輝きの旋律～

桜美林大学とJAXA宇宙科学研究所のコラボレーションによる、「太陽」をテーマにした宇宙と音楽の融合企画。音楽とハイクオリティな宇宙映像、そして「太陽」をテーマにした講演会で、皆さんを心地よい宇宙空間に誘います。

日時 7月1日(日) 午後7時～8時30分
会場 桜美林大学プラネット淵野辺キャンパス
定員 200人 (先着順)
※希望者は直接会場へ

お問い合わせ

桜美林大学地域連携推進室 ☎042-797-5394

地域の元気

※このコーナーでは、区民によるまちづくりの取り組みを紹介します。

～活躍する若者世代サポート隊～

光が丘地区

光が丘地区社会福祉協議会では、サポート隊を結成しボランティア活動を推進してきました。しかし、サポーターの高齢化が進み、地域住民のつながりを次世代へ引き継ぐことが課題となっていました。そこで、地域活性化事業交付金を活用し、活動PRのためのシンボルマークが入った緑色のユニフォームの作成や、在学中から卒業後も一貫して活動を記録できるボランティア手帳の配布など、ボランティアを通じ若者世代の地域事業への継続的な参加を促す仕組みを作りました。地区内の学校にサポート隊への参加を呼びかけ、平成22・23年度の2年間で延べ22事業、372人の若者サポーターが活躍し、地域の人からは、「いいねえ、若者がいるということは、それだけで楽しくなるよ」との声が。若者世代と地域社会のつながりが強まり、各事業が活気あふれるものになっています。



車いすペタンク講習会で活躍する若者サポーター

弥栄高校の生徒が作成したシンボルマーク

お問い合わせ

中央区役所地域政策課 ☎042-769-9801

さがみはら旬の味覚

ナスの酢みそ和え



ナスは七色の使いみちがあるといわれ、相模原の食卓には欠かせないものでした。きざみ漬、油みそ、焼きナスなど出番はたくさん。今回は、梅雨の季節に、さっぱりと食べられる酢みそ和えを紹介します。

材料 (4人分) ナス4本

A (みそ: 大さじ2 酢: 大さじ1と1/2 砂糖: 大さじ1と1/2)

作り方

- ①ナスはヘタを落としラップに包み、電子レンジ(500w)で5～6分加熱する。
- ②ナスが柔らかくなったらラップをはずして冷まし、食べやすい大きさに切る。
- ③Aを混ぜ合わせ、②をあえて出来上がり。冷やして召し上がれ。

提供 食生活改善推進団体 わかな会

次回の区民会議

日時 7月19日(木) 午前10時から 会場 市役所第2別館第3委員会室

傍聴席数 10席(抽選) ※傍聴希望者は、午前9時50分までに直接会場へ

議題 区民会議の運営について・中央区区ビジョンについて 等 前回の内容 中央区区ビジョンの策定状況について審議しました。

お問い合わせ

中央区役所地域政策課
☎042-769-9801

2012年 平成24年

広報 さがみはら

6/15

No.0027

毎月15日発行

みなみ 区版

http://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/minamiku/

区の人口・世帯

人口 **275,385**人 (323増)
男 136,664 / 女 138,721

世帯数 **122,297**世帯 (296増)

平成24年5月1日現在 ()は前月との増減

発行/相模原市 編集/南区役所総務課
〒252-0377 相模原市南区相模大野5-31-1
市南区合同庁舎内

☎042-749-2134

地域全体での連携が必要です

～更生保護を担う保護司の活動～

南保護区保護司会では、
保護司を中心とした
立ち直りに協力する
「連携の輪」を強化していきます

更生保護女性会

女性の立場から行う更生保護の推進活動や犯罪予防・非行防止のための啓発活動など幅広く活動するボランティア団体。



協力雇用主(民間事業者)

前歴にこだわらず雇用することで立ち直りに協力。
※仕事をしている人は、無職の人に比べ再犯率が低下。



地域住民の理解

BBS*会

困難を抱える少年に、兄や姉のような存在として、一緒に遊んだり、悩みの相談を受けたりして、健全な成長を支援する青年ボランティア団体。



*BBS BIG BROTHERS AND SISTERS MOVEMENTの略

保護司

(南保護区では現在48人が活動)

少年院や刑務所から出て「保護観察」を受けている人の指導をしたり、相談を受けたりして、立ち直りを支援(更生保護)するほか、イベント会場等で犯罪防止の啓発活動なども行っています。

※保護司は、保護司法に基づき法務大臣から委嘱された非常勤の国家公務員ですが、給与は支給されず、実質的には民間のボランティアです。



東林地区 地域とのネットワーク化

民生委員・児童委員

地域内の情報提供やパトロールなど

地区自治会連合会

自治会での防犯パトロールや人脈を活用した就職活動の補助など

地区社会福祉協議会

各団体の代表者や商店会との連携、地域の情報提供など

小・中学校との協働



翠ヶ丘自治会の防犯パトロール

「保護司」は、犯罪や非行をした人の地域での立ち直りを支え、再犯防止などに尽力していますが、その活動はあまり知られていません。

7月1日は「更生保護の日」。7月は「犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域の子カラ」をスローガンに“社会を明るくする運動”の強化月間です。この機会に地域でできることを考えてみませんか。

社会を明るくする運動

街頭キャンペーン

7月2日(月)午前8時に、相模大野駅、小田急相模原駅、午前10時に、イオン相模原店、イトーヨーカドー古淵店で啓発活動を実施

作文コンテスト

小・中学生を対象に作文を募集



小田急相模原駅での啓発活動

南保護区保護司会

会長 曾我春美さん



自ら犯した過ちを反省して、立ち直ろうとする人の話を聞いていると、さまざまな問題を抱えていて、取り巻く環境の改善と地域社会の理解・協力が必要だと感じています。皆さんにも「保護司」や地域を支える多くの人たちの活動を知っていただき、活動に理解を深めて、立ち直ろうとする人たちの受け入れ体制の構築や活動に参加していただきたいと思っています。

そうした取り組みが広がることで南区全体での協力・連携体制ができればと考えています。

お問い合わせ (保護司の活動について)
地域福祉課 ☎042-769-9222

行ってきました! 南区の社会科見学 Vol.19

南区内の隠れスポット、歴史、人物、産業などを紹介します

飄禄玉

昭和の風情あふれる隠れ家

麻溝地区の豊かな自然の中に建つ飄禄玉は、創業時のスタイルを守り続け、昭和の香りを色濃く残す川魚料理店です。

店内は、広い座敷に素朴な木製の座卓と大きな窓が特徴的な空間で、ゆったりくつろぎながら、窓の外に広がるのどかな田園風景などを食事と一緒に楽しめます。

また、かつては小説家の川端康成が鎌倉から通っていた歴史もあり、店内を飾る当時の写真や直筆の書も鑑賞ポイントの一つとなっています。

名物メニューの一つ「マスのからあげ」は、富士山麓の湧水で養殖したマスを、提供する前日に1度揚げ、当日さらに2度揚げており、頭から尾まで骨ごと食べることができます。このこだわりの調理手順は先代店主の時代から続いていて、今もその特有の味わいを楽しむことができます。



店内から見た風景

お問い合わせ 飄禄玉 南区当麻1594 ☎042-778-1572
営業時間 午前11時～午後7時(ラストオーダー) 火曜日定休

南区区民会議を開催

日時 6月18日(月)午後3時
会場 市南区合同庁舎3階講堂
傍聴席数 40席(抽選)
※傍聴希望者は、午後2時45分までに直接、同庁舎4階会議室2へ



お問い合わせ 南区役所地域政策課 ☎042-749-2135

第2期区民会議委員を募集

6月29日まで

任期 7月30日から2年間
対象 南区在住の20歳以上の人(本市の他の審議会などの委員、職員、議員を除く) = 3人(選考)
※詳しくは、南区役所地域政策課、南区内各まちづくりセンター・公民館等にある応募用紙をご覧ください。

梅雨を楽しむ 南区花のスポット

見頃です

相模原麻溝公園のアジサイ



お問い合わせ 相模原麻溝公園 ☎042-777-3451

県立相模原公園の花しょうぶ



6月17日(日)にしょうぶまつりを開催。詳しくは11ページをご覧ください。
お問い合わせ 県立相模原公園 ☎042-778-1653

ウェルネス

広報 さがみはら 別冊 保健・介護予防事業案内

2012(平成24年)

通信

6/15

みんな元気! さがみはら 笑顔で楽しく健康づくり

【発行】相模原市 〒252-5277 相模原市中央区中央 2丁目11番15号 ホームページ <http://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/> 【編集】総務局渉外部広聴広報課 ☎042-769-8200

主な実施会場

☉ ウェルネスさがみはら	中央区富士見 6-1-1
橋 シティ・プラザはしもと	緑区橋本 6-2-1
南 南保健福祉センター	南区相模大野 6-22-1
城 城山保健福祉センター	緑区久保沢 2-26-1
津 津久井保健センター	緑区中野613-2
湖 相模湖総合事務所	緑区与瀬896
藤 藤野総合事務所	緑区小淵2000

申し込み・お問い合わせ

① 介護予防推進課(介護予防班)	☎042-769-9249	⑧ 緑保健センター	☎042-775-8816
② 介護予防推進課(緑班)	☎042-775-8812	⑨ 中央保健センター	☎042-769-8233
③ 介護予防推進課(中央班)	☎042-769-8349	⑩ 南保健センター	☎042-701-7708
④ 介護予防推進課(南班)	☎042-701-7704	⑪ 城山保健福祉課	☎042-783-8120
⑤ 疾病対策課	☎042-769-8260	⑫ 津久井保健福祉課	☎042-780-1414
⑥ 健康企画課(成人)	☎042-769-8322	⑬ 相模湖保健福祉課	☎042-684-3216
⑦ 健康企画課(母子)	☎042-769-8345	⑭ 藤野保健福祉課	☎042-687-5515

子どもとお父さん、お母さんのための教室

※母子健康手帳と筆記用具を持参してください。

教室名	日にち	会場	内容・時間・対象など	申込
ハローマザークラス (全3回)	8月3日(金) 10日(金) 24日(金)	☉	妊娠、出産、育児に関する知識・技術の習得と仲間づくり 時間 午後1時30分～4時 対象 妊娠20週以降の初めて出産する人とその家族 申し込み 電話で7月31日までにコールセンター(☎042-770-7777)へ	
親子で歯っぴい ちゃれんじ 大作戦!	7月6日(金) 7月31日(火) 7月10日(火) 7月23日(月) 7月18日(水)	☉ 南 橋	むし歯予防の秘けつや歯みがきの裏技実演 時間 午前10時～11時30分 対象 平成23年5月～9月生まれの乳幼児とその家族 定員 ②=各20組、③=30組(申込順) 申し込み 電話でコールセンター(☎042-770-7777)へ	
産後ママの エクササイズ	7月11日(水)	☉	出産後の体を適正体重に保つ運動体験 時間 午前10時～正午 対象 生後4～6か月の乳児とその母親 定員 20組(申込順) ※保育なし	⑨
ぴよぴよ サロン	7月6日(金) 7月13日(金)	南 ☉	おおむね2,000g未満で生まれたか、運動発達が緩やかな子と親の交流会 時間 午前10時～11時30分 対象 乳幼児とその家族 ※希望者は直接会場へ。初めての人は申し込みが必要	⑩ ⑨

教室名	日にち	会場	内容・時間・対象
ふれあい 親子 サロン ※☉=こども センター	7月3日(火)	△向陽☉、大野南☉	保健師、保育士等による健康・育児相談、身体測定、親子遊びの紹介など ※△印は、栄養士による栄養相談もあり ※□印は、歯科衛生士による歯科相談もあり 時間 午前10時～11時15分 対象 乳幼児とその保護者 ※希望者は直接会場へ お問い合わせ ⑧⑨⑩
	7月4日(水)	△大野台☉	
	7月5日(木)	新磯☉、△鹿島台☉	
	7月6日(金)	上溝南☉、星が丘☉	
	7月10日(火)	△藤☉、清新☉、陽光台☉、富士見☉	
	7月11日(水)	□津☉、横山☉、並木☉	
	7月12日(木)	△城山☉、大野北☉、相模台☉、大沼☉、△上鶴間☉、麻溝☉	
7月13日(金)	大島☉、△橋本☉		

高齢者のための事業案内

事業名	日にち	時間	会場	内容	申込
高齢者 認知症相談	6月26日(火)	午前10時～正午	☉	専門医による認知症についての相談 定員 各2人(申込順)	③
	7月10日(火)				
	7月4日(水)	午後1時～3時	橋		②

健康診査・検診・検査

がん検診(胃・子宮・乳・肺・大腸)・お口の健康診査・肝炎ウイルス検診を、市内協力医療機関や公共施設などで実施しています。

※費用や日程など詳しくは、本紙7月1日号でお知らせします。

※肝炎ウイルス感染の心配がある人(家族に肝炎ウイルス感染者がいるなど)は、肝炎ウイルス検査を無料で実施(原則1回)しています。

申し込み・お問い合わせ 電話でコールセンター(☎042-770-7777)へ

相談

相談名(相談員)	日にち	時間	会場	内容・対象など	申込		
健康相談 電話相談 (保健師)	月～金曜日	午前8時30分～午後5時 (祝日を除く)	橋 ☉ 南	健康や育児の相談 ※希望者は直接会場へ(電話相談も可) ※津湖藤城は来庁相談のみ お問い合わせ ⑧⑨⑩			
	月・木曜日		津				
	火曜日		湖				
	水曜日		藤				
	金曜日		城				
精神 保健相談 (精神科医)	7月10日(火) 7月26日(木) 7月11日(水) 7月24日(火)	午後1時～2時	南 ☉	こころの健康についての相談(アルコール相談も含む) 定員 各2・3人(申込順) 申し込み ②=南障害福祉相談課 ☎042-701-7715 ③=中央障害福祉相談課 ☎042-769-9806 ④=緑障害福祉相談課 ☎042-775-8811			
	7月17日(火)	午前10時～11時	橋				
	生活習慣 改善相談 (保健師・栄養士・健康運動指導士)	7月18日(水)	午前9時 9時30分 10時 10時30分	南	生活習慣病予防のための各種測定や個別相談 定員 各5人(申込順)	⑩	
		7月30日(月)	午後1時30分 1時45分 2時 2時30分	津		⑫	
栄養相談 (栄養士)	7月10日(火) 7月11日(水) 7月23日(月)	午前9時～11時30分 午後1時～3時30分	南 橋 ☉	食事の相談 持ち物 母子健康手帳か、健康手帳(持っている人)	⑩ ⑧ ⑨		
	エイズ等の 検査・相談	6月19日～7月10日の 毎週火曜日	午前9時～11時		☉	エイズ、性器クラミジア、梅毒の検査・相談(無料・匿名) 定員 各12人(申込順)	⑤
		6月30日(土) 7月7日(土)	午後2時～4時		橋		
健康チェック ～19歳から39歳 のあなたへ～	7月4日(水)	午前9時～10時	☉	診察、基本検査(身体測定、尿・血液検査、胸部X線、心電図)と保健指導 定員 各40人(申込順) 費用 各4,850円 ※健康診断書の発行や労働安全衛生法に基づく定期健診等は行っていません。	⑥		
	7月18日(水)						
電話歯科相談 (歯科医)	月～金曜日 (祝日を除く)	午前9時～11時 午後1時～4時		お口の健康に関する悩みや相談 相談・お問い合わせ 健康企画課 ☎042-769-8344 ※健診等で歯科医師が不在の場合もあります。			
歯科相談 (歯科衛生士)	7月27日(金)	午前9時～11時30分	☉	ブラッシング方法など歯のお手入れについての相談や、すぐに測れるお口の元気度チェック	⑦		
特別歯科相談 (歯科医)	7月30日(月)	午後1時30分～2時30分	☉	対象 障害のある人(児)	⑦		

※②③④でも実施。日程はお問い合わせください。

●もっと健康になるための教室●

Table with 6 columns: 教室名, 日にち, 時間, 会場, 内容・対象など, 申込. Includes classes like 'チェアーエクササイズ', 'サーキットエクササイズ', 'チューブ体操', and '運動プログラム作成コース'.

愛の献血

Table with 3 columns: 日にち, 時間, 会場. Details for blood donation events on 6月17日 and 6月19日.

所要時間 40分程度
対象 16~69歳の健康な人(65~69歳の人は、60~64歳の間に献血経験が必要)
※200ml献血を行わない場合があります。 ※本人確認を行っています。
お問い合わせ 医事薬事課 ☎042-769-8343

飲みたい人のハッピープログラム〈全3回〉

~今からでも遅くない、あなたもお酒の量を減らせます~
現在の飲み方をチェックし、希望に合った節酒方法を提案します。
日にち 7月27日、8月10日、9月7日の金曜日
時間 午後7時~8時30分 会場 相模湖まちづくりセンター
対象 市内在住か在勤で飲酒量を減らしたい人=10人(申込順)
申し込み 電話で7月17日までに精神保健福祉センター(☎042-769-9818)へ

元気高齢者向け筋力向上トレーニング教室〈全12回〉

Table with 6 columns: 日にち, 時間, 会場, 電話番号, 定員(抽選). Details for a 12-session strength training program for the elderly.

対象 市内在住の65歳以上で、運動に支障がない人
費用 各6,000円
申し込み 電話で6月①27日②28日③30日、7月④6日⑤12日までに各会場へ

高齢者筋力向上トレーニング 南区Bコース〈全24回〉

機器を使った筋力トレーニングやストレッチなどを行います。
日にち 8月27日~11月22日の毎週月・木曜日(9月17日、10月8日を除く)
時間 午前10時~正午
会場 コナミスポーツクラブ相模大野(南区南台3-1-27)
対象 市内在住の65歳以上で足腰の衰えを感じている人
定員 若干名(選考) 費用 4,000円
申し込み 電話で6月19日までに介護予防推進課(☎042-769-9249)へ

急病などで困ったときは(電話番号をよく確かめて)

Table with 2 columns: 医科, 相模原救急医療情報センター. Lists emergency services for various medical fields like 内科, 歯科, 接骨, 精神科.

30歳代の国民健康保険加入者へ
歯科健診を受診しましょう

診査内容 むし歯や歯周病の有無など
受診期間 7月1日~平成25年3月31日
対象 昭和48年4月2日~58年4月1日に生まれた国民健康保険加入者で、国民健康保険税に未納がない世帯の人
費用 500円
申し込み 電話で国民健康保険課(☎042-769-8235)へ
※市ホームページの「電子申請」からも申し込みます。

認知症講演会

ここが聞きたい認知症
~認知症の基礎と最新情報~

日時 7月18日(水) 午後2時~4時30分
会場 シティ・プラザはしもと
講師 新井久稔さん(相模台病院医師)
定員 120人(申込順)
申し込み 電話で7月12日までにコールセンター(☎042-770-7777)へ

統合失調症家族教室〈全4回〉

統合失調症の知識や当事者とのコミュニケーション術などを学び、家族同士の交流を深めます。
日にち 7月27日(金)、8月3日(金)・6日(月)・10日(金)
時間 午後2時~4時
会場 シティ・プラザはしもと
対象 統合失調症の発病から10年以内の人の家族=15人(申込順)
申し込み 電話で緑障福祉相談課(☎042-775-8811)へ

うつ病家族の集い〈全3回〉

うつ病の理解と患者への対応、社会復帰などについて学びます。

Table with 3 columns: 日にち, 時間, 会場. Details for a 3-session gathering for families of those with depression.

対象 うつ病で療養中の人の家族=15人(選考)
申し込み 電話で中央障害福祉相談課(☎042-769-9806)へ

難病講演会

特発性血小板減少性紫斑病

治療と療養の最新情報などをお話しします。
日時 7月21日(土) 午後2時~4時
会場 南保健福祉センター
定員 50人(申込順)
申し込み 電話でコールセンター(☎042-770-7777)へ

薬物乱用「ダメ。ゼッタイ。」

普及運動 6月20日~7月19日

薬物の乱用問題は人の生命や社会の安全・安定を脅かすなど、深刻な社会問題の一つです。
橋本駅周辺で薬物乱用根絶の街頭キャンペーンを実施します。
日時 7月2日(月) 午前8時~9時ごろ
お問い合わせ 医事薬事課 ☎042-769-8343

精神科セカンドオピニオン外来

専門医が意見提供します。
日時 7月18日(水) 午後2時30分~4時30分 会場 けやき会館
対象 精神科治療中で、自身の治療方針について、主治医以外からの意見を求める人=3人(抽選)
※医療過誤や訴訟に関する内容などは受けられない場合があります。
費用 2,000円
申し込み 電話で精神保健福祉センター(☎042-769-9818)へ